

訂正箇所		原 文	訂 正 文
ページ	行		
92	脚注③4	首の後ろの髪。	首の後ろの髪。 <u>また、首の後方。</u>
107	下9	<u>どちら</u> も	<u>どちら</u> も
260	キャプション	不動明王像(良秀 ^{よう} 様)	不動明王 ^{よう} 図像(良秀 ^{よう} 様)
291	作者紹介	一九三一年〔昭和6〕――	一九三一年〔昭和6〕―― <u>二〇一七年〔平成29〕</u>
376	上段 人物/書名 L24	始皇帝〔前二〇六〕	始皇帝〔前二一〇〕
折込 年表	1910年	収獲〔前田夕暮〕	収獲〔前田夕暮〕
折込 年表	1958年	塚本 ^{くにお} 邦雄	塚本 ^{くにお} 邦雄
折込 年表	1979年	略歴〔りん〕	略歴〔りん〕
折込 年表 (裏)	75	<u>ベルギー</u>	<u>ハンガリー</u>

訂正箇所		原 文	訂 正 文
ページ	行		
折込 年表		<p>一九九九 二〇〇〇 〇一 〇二 〇三</p> <p>15 14 13 12 11</p> <p>蛇にピアス〔金原ひとみ〕／蹴りたい背中</p> <p>本格小説〔水村美苗〕</p> <p>センセイの靴〔弘美〕</p> <p>きれぎれ〔町田康〕／鏡川〔章太郎〕</p> <p>蔭の棲みか〔玄月〕／宙返り〔健三郎〕</p>	<p>一九九九 二〇〇〇 〇一 〇二 〇三</p> <p>15 14 13 12 11</p> <p>蛇にピアス〔金原ひとみ〕／蹴りたい背中</p> <p>本格小説〔水村美苗〕</p> <p>センセイの靴〔弘美〕</p> <p>きれぎれ〔町田康〕／鏡川〔章太郎〕</p> <p>蔭の棲みか〔玄月〕／宙返り〔健三郎〕</p>
		<p>「聴く」ことゝの力〔鷲田清一〕</p> <p>鍋洗いの日々〔村上信夫〕</p> <p>海流ミクロネシア〔石川直樹〕</p> <p>座談会昭和文学史〔一〇四</p> <p>倚りかからず〔のり子〕</p> <p>歩く〔河野裕子〕</p> <p>ラインマーカーズ〔穂村</p>	<p>「聴く」ことゝの力〔鷲田清一〕</p> <p>鍋洗いの日々〔村上信夫〕</p> <p>海流ミクロネシア〔石川直樹〕</p> <p>座談会昭和文学史〔一〇四</p> <p>倚りかからず〔のり子〕</p> <p>歩く〔河野裕子〕</p> <p>ラインマーカーズ〔穂村</p>

訂正箇所		原 文	訂 正 文
ページ	行		
口絵 11	旧国名 地図	<p>丹後(京都) 但馬(兵庫) 因幡(鳥取) 伯耆(鳥取) 出雲(島根) 石見(島根) 隠岐(島根)</p> <p>若狭(福井)</p> <p>越後 岩代 磐城</p> <p>能登 陸</p> <p>越中 道 上野 常陸</p> <p>加賀 飛騨 信濃 武蔵 下総</p> <p>越前 美濃 甲斐 相模 上総</p> <p>丹波 山 近江 尾張 三河 遠江 伊豆</p> <p>出雲 美作 播磨 摂津 河内 大和 伊勢 志摩</p> <p>備後 備前 備中 備後 淡路 和泉 紀伊</p> <p>阿波 海</p> <p>伊予 土佐 海</p> <p>畿内</p> <p>東海道</p> <p>常陸(茨城) 下総(千葉・茨城) 上総(千葉) 安房(千葉) 武蔵(東京・神奈川・埼玉)</p> <p>山城(京都) 大和(奈良) 河内(大阪) 和泉(大阪) 摂津(大阪・兵庫)</p> <p>相模(神奈川) 甲斐(山梨) 伊豆(静岡・東京) 駿河(静岡) 遠江(静岡) 三河(愛知) 尾張(愛知) 伊勢(三重) 伊賀(三重) 志摩(三重)</p> <p>海</p> <p>伊(和歌山・三重) 洛(兵庫) 皮(徳島) 皮(香川) 予(愛媛) 左(高知)</p> <p>大隅</p> <p>琉球</p> <p>沖縄</p> <p>(注) 宝亀2年(771), 武蔵を東山道から東海道に移した。明治元年(1868), 陸奥は磐城・岩代・陸前・陸中・陸奥の五国に, 出羽は羽前・羽後に細分化された。</p>	<p>丹後(京都) 但馬(兵庫) 因幡(鳥取) 伯耆(鳥取) 出雲(島根) 石見(島根) 隠岐(島根)</p> <p>若狭(福井)</p> <p>越後 岩代 磐城</p> <p>能登 陸</p> <p>越中 道 上野 常陸</p> <p>加賀 飛騨 信濃 武蔵 下総</p> <p>越前 美濃 甲斐 相模 上総</p> <p>丹波 山 近江 尾張 三河 遠江 伊豆</p> <p>出雲 美作 播磨 摂津 河内 大和 伊勢 志摩</p> <p>備後 備前 備中 備後 淡路 和泉 紀伊</p> <p>阿波 海</p> <p>伊予 土佐 海</p> <p>畿内</p> <p>東海道</p> <p>常陸(茨城) 下総(千葉・茨城) 上総(千葉) 安房(千葉) 武蔵(東京・神奈川・埼玉)</p> <p>山城(京都) 大和(奈良) 河内(大阪) 和泉(大阪) 摂津(大阪・兵庫)</p> <p>相模(神奈川) 甲斐(山梨) 伊豆(静岡・東京) 駿河(静岡) 遠江(静岡) 三河(愛知) 尾張(愛知) 伊勢(三重) 伊賀(三重) 志摩(三重)</p> <p>海</p> <p>伊(和歌山・三重) 洛(兵庫) 皮(徳島) 皮(香川) 予(愛媛) 左(高知)</p> <p>大隅</p> <p>琉球</p> <p>沖縄</p> <p>(注) 宝亀2年(771), 武蔵を東山道から東海道に移した。明治元年(1868), 陸奥は磐城・岩代・陸前・陸中・陸奥の五国に, 出羽は羽前・羽後に細分化された。</p>